

平成 28 年度 第 34 回役員会議事録

日 時 平成 29 年 3 月 29 日 (水) 13 時 30 分～13 時 52 分

場 所 事務局大会議室

出席者 伊東学長

石井、木村、東郷、前田の各理事

陪席者 鈴木、村松の各監事

伊東、澤渡、鈴木の各副学長

阿部、瓜谷、青木、木村の各学長補佐

殿崎、野澤、伊藤、東の各事務局部長

I 議事録の承認

平成 28 年度第 32 回役員会（平成 29 年 3 月 8 日開催）議事録（案）及び平成 28 年度第 33 回臨時役員会（平成 29 年 3 月 24 日開催）議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学組織及び職名の英語表記に関する規程の一部改正について

前田理事から、理事、副学長及び学長特別補佐の職務の英語表記、副学長の職務の名称変更等に伴う標記規程の一部改正について、資料 1 により説明があり、審議の結果、原案どおり議決した。

関連して伊東副学長から、副学長を兼ねる理事の英語表記について、他の副学長との表記上の工夫（Executive の付記）の必要性について発言があり、組織名の英語表記を含め、同規程登載の表記内容の精査を行うこととした。

2 静岡大学事務組織規程の一部改正について

前田理事から、浜松キャンパスにおける就職支援業務等の浜松キャンパス事務部への移行に伴う「就職支援課」の「就職支援室」への組織替えのための標記規程の一部改正について、資料 2 により説明があり、審議の結果、原案どおり議決した。

3 特任教員の採用について

木村理事から、全学的な研究活動等の活性化、研究開発マネジメントの強化等を意図した学長補佐室配置の特任教員の採用（平成 29 年 4 月 1 日付）について、資料 3 により説明があり、審議の結果、原案どおり議決した。

鈴木副学長から、当該特任教員の国際関係業務への参画について、協力依頼があり、別途担当理事において調整願うこととした。

関連して議長から、第 3 期中期計画期間中におけるリサーチ・アドミニストレーター（URA）配置の維持について、念頭に置く必要がある旨発言があった。

4 管理職等手当を支給する「センター・施設長」の指定について

前田理事から、第3期中期目標・中期計画の達成に向けた戦略的な取組みの着実な実行を視野に、学内の特に重要な役割を担うこととなるセンター長の管理職等手当の追加指定について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり議決した。

関連して議長から、国立大学の法人化以前の支給対象職を基本として運用してきた管理職等手当の支給対象の指定について、今後職責を勘案しつつ適宜見直しを要する旨発言があった。

議長から、第10回経営協議会（平成29年3月24日開催）で承認された以下の事項（5～10）について、審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案どおり議決した。

- 5 平成29年度予算編成について
- 6 就業規則の一部改正について〔労働契約法改正関連〕
- 7 就業規則の一部改正について〔静岡大学教職員労働安全衛生管理規程関連〕
- 8 クロスアポイントメント制度の導入について
- 9 静岡大学役員の業績勘案率について
- 10 静岡大学役員の報酬について

11 経営協議会学外委員から出された意見等への対応について

議長から、平成28年度第9回経営協議会（平成29年2月8日～17日開催〔メール審議〕）及び平成28年度第10回経営協議会（平成29年3月24日開催）において、学外委員から出された意見等への対応について、資料11により説明があり、主として質問を中心とした外部委員の発言を踏まえ、今後の事業運営等の中で反映させていくことを確認した。

Ⅲ その他

1 経営協議会の議により役員会が議決したとする議案について

議長から、平成28年度第10回経営協議会（平成29年3月24日開催）で承認された以下の議案について、役員会が議決したとすることを確認した。

○静岡大学教員の任期に関する規則の一部改正について

議長から、退任にあたり、在任中の大学運営における関係各位の協力に対し謝辞があった。

以 上